

11月21日から

2023年11月21日（火）－12月5日（火）

万博記念公園＊自然観察学習館morikara実習室にて

写真展「夢洲の生きものたちの記録」

大阪自然環境保全協会が2019年より行ってきた夢洲生きもの調査での記録写真を、千里の万博記念公園内で、展示いたします。

場所は森の空中観察路「ソラード」南入口近く、「自然観察学習館morikaraの実習室」で。（期間中無休・公園入場料のみ）
飲食可の休憩室にもなっています。ぜひお立ち寄りください。

夢洲は、大阪市のベイエリアにある人工島。
すぐ近くの南港野鳥園とともに、
大阪府の「**生物多様性ホットスポットAランク**」
3年あまりの私たちの調査で確認した**鳥類は113種**。

そのうち**絶滅のレッドリスト**掲載種は**51種**！
国境を越え何千キロもの旅をする野鳥にとって、
夢洲は**命にかかわる中継地**。しかも
コアジサシや**セイタカシギ**などの大切な**繁殖地**！



2022年、昆明モントリオール生物多様性枠組で、水域・陸域のそれぞれ30%を自然に戻すことが採択されました。私たちは、万博後の夢洲に再びこの豊かな自然を再興し、大阪湾全体の自然の豊かさを取り戻すきっかけになることを願っています。

大阪自然環境保全協会



この写真展は2023年度地球環境基金の助成を受け開催しています。
助成名「SDGs万博市民アクション」

詳しくはこちら→